

“5かは！”日本一の環境もやいのまち安芸高田をめざして

(もやい・・・船と船をつなぎ合わせることを。つなぎあうことを意味します。)

「環境もやい☆安芸高田」は、安芸高田市環境基本計画を推進するために、市民・事業者・行政が連携して環境活動を実践する組織です。この日、趣旨に賛同する市民がクリスタルアージュに集まり、規約の制定、会長の選出などが行われました。

平成24年6月環境もやい☆安芸高田設立

環境もやい☆新聞

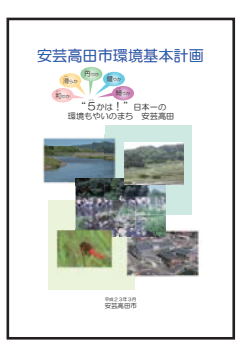
第1号
平成24年7月1日
発行：環境もやい☆安芸高田運営委員会

<「環境もやい☆安芸高田」設立趣旨>

現在、安芸高田市内には、環境関連の市民団体がさまざまな活動を展開し、環境活動への関心と意欲を持つ市民が多数います。また市内の事業者は、事業活動における環境への配慮や事業を超えた社会的貢献としての環境活動を実施しています。そこで市民・事業者・行政の連携を図り、多くの人々と共に環境保全の必要性を理解し、人と自然が調和したより良い環境を、将来を担う子どもたちに引き継ぐために「環境もやい☆安芸高田」を設立しました。この組織は、環境保全活動を実践している団体・人々の連携の場の提供、各種環境保全に関する事業、環境イベント、環境に関する情報の収集や発信、環境学習などに取り組んでいきます。

<経過>

- 平成21年度
 - 3月 安芸高田市環境基本条例 制定
- 平成22年度
 - 3月 安芸高田市環境基本計画 策定
 - 「環境もやい☆安芸高田（仮称）」立ち上げプロジェクト
- 平成23年度
 - 12月11日 水辺ふれあいウォークの実施
 - 2月19日 エコツアー in 世羅町の実施
 - 3月11日 環境講演会、環境ミニワークショップの実施
- 平成24年度
 - 5月16日 環境もやい☆安芸高田（仮称）設立準備会
 - 6月28日 環境もやい☆安芸高田設立総会
 - 7月19日 環境もやい☆安芸高田役員会
 - 7月26日 環境もやい☆安芸高田運営委員会
 - 8月31日 戸島川生き物探検隊！の実施
 - 10月5日 水の行方探検（下水処理場見学）の実施
 - 10月28日 かんきょう祭 in あきたかた～2012 発見～の開催
- 今後の予定
 - 1月 環境づくりリーダー養成勉強会
 - 随時 市民・市民団体・事業者の拡大推進
 - 地域別「環境づくりワークショップ」の開催



環境基本計画って何？

平成22年3月に安芸高田市環境基本条例を制定し、平成23年3月には望ましい環境像を実現するための教科書となる安芸高田市環境基本計画を策定しました。

「環境基本計画」とは、環境基本条例の基本理念の実現を目指し、環境の保全に関する施策を総合的かつ計画的に推進するための基本となる計画です。今、環境が有限なものであることを再度認識し、社会の経済活動や生活様式のあり方を見直し、市民・事業者・行政が環境問題の解決に向け、お互いに協力し合い、恵み豊かな環境を将来に引き継いでいかなければなりません。

基本理念（環境基本条例第3条）

- 1 環境の保全は、人と自然とのふれあいを確保することにより、人と自然とが共生できる社会の実現を目指し、水と緑の豊かな環境が将来の世代へ継承されるように、適切に行われなければならない。
- 2 環境の保全は、恵み豊かな環境を維持しつつ、環境への負荷の少ない健全な経済の発展を図りながら持続的に発展することができる社会が構築されることを旨として、市、市民等、事業者及び所有者の公平な役割分担の下に、自主的かつ積極的に行われなければならない。
- 3 環境の保全は、それが人類共通の課題であるとともに市民の健康で文化的な生活を将来にわたって確保する上での課題でもあることにかんがみ、すべての事業活動及び日常生活において自主的かつ積極的に推進されなければならない。

環境もやい☆安芸高田は 会員を募集しています



小さなことから大きなことまで、一緒に環境活動に取り組みましょう！！

お問い合わせ 環境もやい☆安芸高田事務局
(安芸高田市 市民部市民生活課)
電話 0826-42-1126



意見交換の様子

運営委員の意見

- ・地域の自然を知ってもらうために川の観察会をぜひやりたい。
- ・町内一斉清掃に絡めて取り組みを行えばいいのではないかな。
- ・竹の有効利用を考えながら産業化したらよい。
- ・山林内の倒木は熱エネルギーとして使えないか。
- ・吉田町では騒音と川のごみが課題となっている。
- ・家庭ごみの野焼きが気になる。
- ・川土手の草刈を隣接する水田の所有者が行っているが、この先高齢化したら作業が困難になる。共同で行うことはできないか。
- ・高齢化で川や道路の草刈などができなくなっている。
- ・環境と経済の両立が必要である。
- ・人口が減って田畑が荒れている。川も刈らなくなった。もう一度共同で取り組む雰囲気のように仕掛け作りをしたい。
- ・鳥獣の被害が課題となっている。
- ・不法投棄は草が生えているところに多い。
- ・田畑や山林の管理は持ち主の責任も大きい。
- ・ごみのポイ捨てが気になる。意識啓発が必要。

環境もやい☆安芸高田の組織図

